

令和4年

- 第12回 -

藤岡市教育委員会定例会議事録

藤岡市教育委員会

令和4年第12回藤岡市教育委員会定例会議事録

日 時 令和4年10月24日（月）
午後2時50分
場 所 教育庁舎3階 第1会議室

開 会

日程第 1 第11回定例会の議事録の承認

日程第 2 教育長の諸報告

日程第 3 報告第14号 教育長職務代理者の指名について

日程第 4 議案第38号 教育委員会事務事業の点検及び評価について

閉 会

・ 出席委員等

教 育 長	田 中 政 文 君	教育長職務代理者	櫻 井 正 明 君
委 員	内 田 孝 嗣 君	委 員	高 橋 祐 紀 君
委 員	貫 井 真 由 美 君		

・ 欠席委員

なし

・ 説明のため出席した者

教 育 部 長	小 島 治 君	教育総務課長	堀 越 輝 雄 君
学校教育課長	大 塚 崇 君	生涯学習課長	植 野 美 佐 子 君
文化財保護課長	軽 部 達 也 君	スポーツ課長	岸 憲 彦 君
学校給食センター所長	木 島 尚 美 君	図 書 館 長	湊 田 真 由 美 君
子ども課長	福 島 一 郎 君		

・ 事務局職員出席者

係 長	山 下 由 希 子	書 記	高 橋 秀 仁
-----	-----------	-----	---------

会議の概要

開会 14時50分

開 会

教育長（田中政文君）出席委員、全員でありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、会議は成立いたします。

それでは、ただ今より令和4年第12回藤岡市教育委員会定例会を開会します。

初めに、議事録署名人の指名を行います。藤岡市教育委員会会議規則第20条第1項に基づき、高橋書記を指名します。

日程第1 第11回定例会の議事録の承認

教育長（田中政文君）日程第1 第11回定例会の議事録の承認でございますが、各委員におかれましては、訂正箇所等がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教育長（田中政文君）第11回定例会の議事録を承認することで、よろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

教育長（田中政文君）第11回定例会の議事録は承認されました。

日程第2 教育長の諸報告

教育長（田中政文君）日程第2 教育長の諸報告についてですが私から報告します。

教育長（田中政文君）最初に教育総務課です。

教育委員会では、教育に対する関心と理解を深めてもらい、本市の教育の充実と発展を図るため、11月3日を「ふじおか教育の日」と定めるとともに、10月16日から11月15日までを「ふじおか教育月間」としています。期間中は、総合学習センター南棟の外壁に懸垂幕を掲げてPRしています。また、小中学校では地域に開かれた学校を目指して、学習成果を発表する催しを行うこととしており、各課においても各種の行事等を計画・実施しています。これら行事予定につきましては、10月1日号の「広報ふじおか」で紹介しました。

次に学校教育課です。

授業改善に向けた取組では、2学期は各小中一貫校の代表校における計画訪問Ⅱを実施しています。10月13日には2校目として藤岡第二小学校で算数、体育、国語の授業が実施され、どの授業も、「これまで、ここでは、このあとは」の学びのつながりを大切にするとともに、ネームプレートやつなぎ教材、ICTを有効活用しながら、児童の主体的な学習を促す工夫をしており、子どもたちの意欲的な学びが見られました。また、一貫校として「教科の重点」を意識しながら、小中学校の教員が協働して研修を積み重ねている様子も見られました。

小学校では2年ぶりに運動会や市陸上教室記録会が開催され、1泊の修学旅行も今までに10校で実施されました。

中学校では、1日に藤岡多野駅伝競走大会が市運動公園陸上競技場及び周辺コースを使って開催されました。修学旅行は、鬼石中学校、小野中学校が10月10日から12日の2泊3日で関西方面に行ってきました。両校とも感染予防に気をつけながら、京都・奈良の歴史や文化を満喫してきたようです。

次に、生涯学習課です。

9月下旬に、人権に関する標語・作文・ポスターの審査会を行いました。応募数は327点で、最優秀賞3名、優秀賞15名、佳作10名の入賞者を決定しました。入賞者の作品集としてカレンダーを作成し、市内小中学生に配布して人権啓発を図ってまいります。

教育委員の皆さんにもご出席いただきましたが、10月6日にみかぼみらい館で開催した青少年健全育成大会では、141名の参加をいただきました。少年の主張藤岡市大会の最優秀者による発表や、親野智可等先生を講師に「家庭・学校・地域で子どもを伸ばすには？」と題し、ご講演をいただきました。8日には、羽咋市文化協会8名の方が来藤しました。市民ホールで開催している市文化協会文化祭を鑑賞した後、両市文化協会の親睦を深めるため、教育庁舎において交流会を開催しました。また、羽咋市の皆さんは土師神社、高山社跡、みかぼみらい館、ららん藤岡を視察されました。

9月の総合学習センターの利用状況は、文化施設利用260団体、2,727人、体育施設利用157団体、2,125人、合計417団体、4,852人でした。

次に文化財保護課です。

三波川サクラの樹勢回復事業は10月4日に委員会を開催し、今年度までに得た状況知見を元に樹勢衰退原因究明のために令和5年度の分析調査項目について検討

を行いました。具体的には桜山の局地的気象気候データの取得、蓄積。根・幹の病害、土壤環境の分析を本格的に実施して、樹勢との因果関係を研究します。

埋蔵文化財発掘調査関係は、保美地区遺跡群の発掘調査は11月に再開を予定しています。また、牛田・川除地区遺跡群発掘調査は引き続き整理作業・報告書作成を実施しており、牛田廃寺の瓦の整理を行っています。

史跡内容確認調査では、白石稻荷山古墳の発掘調査を9月12日から実施しています。古墳の前方部葺石が確認できます。10月3日に委員会を開催し、調査の状況と来年度調査について検討しました。10月16日に現地説明会を実施し、169名の参加がありました。今年度の調査は10月末に終了予定です。

世界遺産高山社跡関係では、「高山社を楽しもうキャンペーン」を12月4日まで実施しています。秋の行楽シーズンに高山社跡へ誘客を促すため、クラフト教室、ハロウィンイベントなど企画しています。

次にスポーツ課です。

新型コロナウイルス感染症関係ですが、群馬県の社会経済活動再開に向けたガイドラインに基づく警戒レベルは、10月15日より1に引き下げられております。市内の社会体育活動については、感染防止対策を徹底した上で、通常の活動を実施しております。

大会関係では、10月1日・2日・8日の3日間において第52回藤岡市民テニス大会、2日に第43回藤岡市小学生バスケットボール大会、9日に第68回藤岡市民卓球大会、第49回藤岡市民秋季弓道大会、16日に第31回藤岡市民秋季グラウンドゴルフ大会、第59回藤岡市民ライフル・スラッグ射撃大会、第8回藤岡市民ボウリング大会が開催され、合計で7大会、355人が参加しております。

教室関係では、知的障がい者水泳教室が4月からの継続、太極拳教室、ダンベル健康体操教室が9月からの継続、10月に入りボウリング教室が開講し、合計で4教室、65人が参加しております。

次に学校給食センターです。

10月7日に、美九里西小学校2年生16名が施設見学に訪れました。子どもたちからは「大きなお玉やお鍋にびっくりした」ことや、「食べ残しが捨てられていることを知らなかった」こと、中には「学校給食センターで働いてみたい」との感想が寄せられました。施設見学は学校給食のことを子どもたちに知ってもらえる良い機会となっているようです。

また、11月10日と15日の2日間には、小学1年生の保護者を対象に学校給

食センターの見学と試食会を開催します。10月15日号の広報紙に掲載し、本日から募集を開始しました。各日とも20人の定員を予定しています。

最後に図書館です。

9月26日から10月3日まで休館し、蔵書点検を実施しました。視聴覚資料を除き、点検冊数は245,075冊で、所在不明となった資料は222冊、そのうち今年度初めて不明となった資料は94冊でした。令和2年度から3年連続で不明となった60冊を除籍処理しました。

10月7日には美九里西小学校2年生16名、先生2名が、10月12日には藤岡第一小学校2年生、73名、先生7名が図書館見学として来館しました。

9月の利用状況は、開館日数22日、入館者数8,374人、貸出冊数25,301冊でした。学校巡回文庫は、9校を巡回し、利用児童数544人、貸出冊数1,631冊でした。電子図書館は、利用者数329人、貸出冊数1,309冊でした。

以上、教育長報告とさせていただきます。

教育長（田中政文君）ただ今の諸報告について、ご質問がありましたらお願いします。
委員一同 なし。

教育長（田中政文君）質問もないようございますので、教育長の諸報告を終わります。

日程第3 報告第14号 教育長職務代理者の指名について

教育長（田中政文君）日程第3 報告第14号 教育長職務代理者の指名について事務局より説明をお願いします。

教育総務課長（堀越輝雄君）報告第14号について朗読及び概要説明をする。

（説明内容）地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項では、「教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行う。」と規定されています。この規定に基づき、令和4年10月1日付けにて、田中教育長より、教育長職務代理者として櫻井正明委員を指名したものであります。

教育長（田中政文君）ただ今、事務局より報告第14号について説明がありました。

これについてご質疑又はご意見がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教育長（田中政文君）ご質疑又はご意見はないようですので、報告第14号 教育長

職務代理者の指名についてを終わります。

日程第 4 議案第 38 号 教育委員会事務事業の点検及び評価について

教育長（田中政文君）日程第 3 議案第 38 号 教育委員会事務事業の点検及び評価について事務局より説明をお願いします。

教育総務課長（堀越輝雄君）議案第 38 号について朗読及び概要説明をする。

（説明内容）地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項で「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない」と規定されており、この規定に基づき、令和 3 年度事業について点検及び評価を行った報告書がまとまりましたので、市長及び議会へ提出するに際し、教育委員会の意見を求めるものです。

点検及び評価の方法につきましては、教育委員会で実施した令和 3 年度の 63 事業を 8 つに分類し、点検・評価シートを作成して、「事業ごとのコスト」「事業結果」「課題と今後の取り組み」について各課において点検を行いました。この点検結果に対し、教育に関する学識経験者として点検評価委員を委嘱している高崎商科大学商学部の熊倉浩靖特任教授と、同じく高崎商科大学商学部の下山寿子教授のお 2 人に評価をお願いしました。下山教授には平成 30 年度からの引き続きですが、熊倉教授には今年度初めて点検評価委員をお願いしました。

分類ごとの評価は、報告書 8 ページからの点検・評価シートのとおりでありますのでご確認いただきたいと思います。

報告書 40 ページからの総合評価では、熊倉教授から、中学校区単位でのコミュニティ・スクール事業について、地域と連携した実質的な義務教育学校体制が藤岡市全地区で並行して進んでいることをもっと高く評価し積極的に発信することを期待する、とのご意見をいただきました。このほか、公民館の地域づくりセンターへの移行に伴う総合学習センターの今後のあり方、歴史資産についての積極的な情報発信、奨学資金貸付事業のあり方等についてもご意見をいただきました。

下山教授からは、新型コロナウイルス感染症のため中止を余儀なくされた事業もあったが、全体的には滞りなく実行できたものと見て取れるとし、ウィズ・コロナの考え方に立った事業の再検討の進展、大規模スポーツイベント等の開催、オンラ

インでの学びのネットワークが拡充・整備されていることを評価いただきました。

本日、教育委員の皆様のご意見をいただいた後は、市長と議会に対し報告書を提出するほか、教育総務課のホームページにおいて公表することとなります。

教育長（田中政文君）ただ今、事務局より議案第38号について説明がありました。

これについてご質疑又はご意見がありましたらお願いします。

教育長（田中政文君）高橋委員。

委員（高橋祐紀君）学識経験者の方から意見や提案がありましたが、それに対する回答、どう対応していくのかという計画などはありますか。

教育長（田中政文君）教育総務課長。

教育総務課長（堀越輝雄君）熊倉教授は今年度初めて評価をお願いしたこともあり、昨年度までと違った視点からもご意見や評価をいただきました。今回の報告書につきましては各課の点検結果に対して質問をいただきましたので、本来はその質問に対するやり取りがあった方がいいかと思いますが、直接そのやり取りをしているとどこまで議論するかというところがあります。頂いたご意見やご提言につきましては、今年度の下半期、または来年度以降の事業に生かしていくとともに、毎年この点検評価はいたしますので、来年度には頂いたご意見を生かした形での対応をしていこうと考えています。各課に渡る事業についてのご意見をいただいていますので、各課で具体的な対応を考えていくものと考えています。

教育長（田中政文君）頂いたご意見を受けて、早速具体的に動いているものもあります。

例えば、学校教育で言えば、中学校単位の学校運営協議会をもってコミュニティ・スクールを進めていくということについて、意識を高く持って情報発信をしていくことはすぐにできます。例えば明日、北中学校区で学校運営協議会主催のいじめ問題解決に向けた教育懇談会がありますので、そういった場で積極的にこういったことを話していかないといけないと思います。

また、生涯学習の関係で言えば、明日社会教育委員会議があります。地域づくりセンターについて、例えば、コミュニティ・スクールと連絡調整を図って一緒に進めたらどうかというような具体的な提案を頂いています。明日の会議では地域づくりセンターの進捗状況の報告もありますので、早速これからの行事に生かしていきたいと思います。来年度の教育方針を作るときに、各課が方針とともに事業計画を作ってきます。または、そこからさらに具体的に進めていく段階での提言や質問もありますので、そういったことに生かしていくということになると思います。

以前違う先生にお世話になったときも、私が提言したことについてここは変わってきたが、ここはまだ変わっていないと見受けられるというような厳しい指摘もいただきましたので、そういったことも受けて、今後の施策に生かしていきたいと思えます。直接これをもとにやり取りしていくということはありませんが、このような形でこの点検評価結果を生かしていきます。

教育長（田中政文君）他にご質疑又はご意見はありますか。

教育長（田中政文君）櫻井委員。

委員（櫻井正明君）奨学金の問題のことで、返済意識の低い者という部分が気になりました。前にもこのような話があったのですが、私自身奨学金というものを貸してもらって学業を終えて社会に出ましたが、返済の意識が低いというのは信じられません。資料を見ると、返済に力を入れていくというよりは、次の優秀な人材を育てようとしているように見えます。

現在は、以前に比べて意識が変わったというようなこと、また、増えているというようなことはあるのでしょうか。

教育長（田中政文君）教育総務課長。

教育総務課長（堀越輝雄君）返済意識の低いという言い方が適当であるかといわれると微妙なところですが。高校や大学を所定年限で卒業して、1年据え置いてから返済が始まります。当該年度に返済すべきものを現年度、それを過ぎたものを過年度と呼んでいます。ここでいう返済がないというのは、滞納者ということで過去のものが滞っている人のことです。基本的に人数が増えることはないのですが、人が固定してしまっています。事情を聞いた中では、就職していて保護者がいたとしても経済的に厳しいという方もいれば、客観的には経済的には問題なさそうなのに返済しないという方もいます。滞納があっても、全ての方の返済意識が低いというわけではなく、本当に困っている方もいます。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、滞納分もそうですが、申請も増えています。そういった状況もある中で、我々も無理やり回収するわけにもいきませんので、少しずつでも返済をお願いしています。現時点で10数名の滞納者がおりますが、悪質な、全く連絡が取れないというような人はおりません。ただ、返済が定期的になされない、1回の返済額が少ないという人はいます。税金のように差し押さえができないので、地道な声掛けをして意識を変えていただけるように努めています。熊川先生の助言に、返済の滞っている者に力を注ぐよりも、という話がありましたが、藤岡市にとって前々から課題ではありますが、ここ数年の新型コロナウイルス感染症の状況や全国的な状況を見るに貸

付型の奨学金の在り方というのも考えていくべき時期が来たかなと思っております。
滞納整理と奨学金の新たな在り方を並行して考えていかなければと考えています。

教育長（田中政文君） 櫻井委員。

委員（櫻井正明君） 回収に当たる方は大変な神経を使っていることと思います。

根気強く、長い目で見て回収してもらえればと思います。

教育長（田中政文君） 他にご質疑又はご意見はありますか。

委員一同 なし。

教育長（田中政文君） ご質疑はありませんので、質疑を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第38号について承認することにご異議ございませんか。

委員一同 異議なし。

教育長（田中政文君） 異議がないようですので、議案第38号 教育委員会事務事業
の点検及び評価については、原案のとおり承認されました。

閉 会

教育長（田中政文君） 以上で、本委員会に提出されました議案の審議は全て終了しましたので、本日の会議を閉会します。

閉会 15時22分

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和4年11月17日

教育長 田 中 政 文

書記 高 橋 秀 仁